

令和3年度 美瑛町立美馬牛小学校 グランドデザイン

学校の教育目標 「求めて わかって 行動する子どもを育てる」
 ○明るく思いやりのある子 ○よく考え進んで学ぶ子 ○健康でねばり強い子

北海道教育推進
上川の教育計画

令和3年度 重点目標
「進んで課題を見つけ、粘り強く自分を高める子ども」
 ～学ぶ楽しさ、できる喜びを実感させる教育活動の充実～
 学校は夢をはぐくむところ
 <学校は楽しい：三者平均 3.6>

美瑛町教育計画
美馬牛が目指す
子どもの姿

知識及び技能

学びの価値を知り基礎的基本的な内容を確実に身に着ける子ども

- ・確かな学力を付ける「主体的・対話的で深い学び」の実現
- ・論理的思考・批判的思考を位置づけた対話場面の設定
- ・論理的に考え、動かしてみても確かめるプログラミング教育の充実
- ・使う場面を意識した外国語活動の充実
- ・ICT 機器を有効に使った学習指導の充実
- ・継続的な体力向上の機会の充実
- ・日常的にやってみたく感じ、授業外にも広がる体育指導の充実

<勉強がよくわかる：三者平均 3.5>
 <チャレンジテスト：全道平均>
 <新体力テスト：全国平均>

思考力、判断力、表現力など

自分の学びを振り返り、未来を切り拓こうとする子ども

- ・日常生活と密接に結び付いた学習活動の充実
- ・自ら問題や課題を見つけ出す場面の充実
- ・学んだことの価値を見出す振り返りの場の充実
- ・発表や交流の機会を位置づけた教育活動の充実
- ・外部講師など、多様な大人との関わりから学ぶ機会の充実

<最後まで粘り強く頑張った：三者平均 3.5>
 <目当てを決めて頑張った：三者平均 3.7>

学びに向かう力、人間性など

他者と関わり認め合い、高めあう子ども

- ・自分を深く見つめ他者とのかかわりを深く考える道徳教育の充実
- ・キャリア教育の充実
- ・コミュニケーション能力を高める活動の充実
- ・異学年集団や異校種集団との交流を通じた学びの機会の充実
- ・基本的な生活習慣や学習習慣など、自ら律する態度の育成

<道徳に真剣に取り組んでいる：三者平均 3.4>
 <思いや考えを伝え、話し合うことができた：三者平均 3.6>

※保護者・地域から信頼され、共に責任を果たす学校運営

- ・小中一貫教育の推進（教育課程や目指す子ども像の相互理解 9年間を見通した教育課程）
- ・支援教育の考えを生かし、一人一人のニーズに応える体制の充実 ・研修活動の充実
- ・学習環境の整備充実
- ・客観的データに基づく個に応じた指導の充実 ・情報発信の充実
- ・学校運営協議会との連携 ・学びを生かす社会教育との連携
- ・服務規律、順法意識の高揚 ・地域や小規模校の特性や教育環境を生かす
- ・保育所・中学校等異校種や家庭・地域との連携の充実 <元気な挨拶ができる：三者平均 3.5>